



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年6月9日 No.482

2022年度夏季手当 追加支給を求めるシリーズ⑥

「社員還元」は会社からの押し付けではなく、社員が判断するものだ！

東日本ユニオンは2022年度夏季手当の第2回団体交渉において「社員還元なくして会社の持続的発展はない」「今こそ会社の持続的成長と社員還元の好循環を生み出すためにも夏季手当3.0ヶ月分が必要である」と主張しました。

相対する経営側は「夏季手当だけによる還元を行うということではなく、還元の仕方は様々ある」との認識を示しています。

社員還元は経営側の考えだけでなく、社員が必要とするもので還元してもらおう。それが今夏季手当3.0ヶ月です！

◎2020 春闘で「育児・介護支援、自己啓発支援、健康増進に関するカフェテリア・プランの補助を拡充」

★補助が受けられるスポーツ施設等は、近くに施設がないなど利用できる社員が限られている。そもそも春闘要求には入っておらず、補助する原資は賃金に反映させるべきではないのか！

◎2021 春闘で「昇給係数2」「JRE MALLの社員割引商品拡充」「2021年度に社宅居住期間が15年となる社員の期間制限一年延長」

★「昇給係数2」に抑えておきながら、さらにJRE MALLで社員に買い物を促すことにより、二重の搾取ではないのか。「タコ足営業」とはこういうことをいうのではないのか。

★コロナ禍で社宅居住期間延長は社員還元なのか？賃貸補助も延長するべきではないのか！

◎通勤手当の見直し

★柔軟な働き方（働かせ方）を行うための通勤手当の見直しであり、社員還元ではない。当たり前な経費である。

◎新型コロナウイルス感染症予防の職域によるワクチン接種

★政府が地域の負担を減らすために職域単位でワクチン予約を行うもので、社員還元とは言わない。

◎各種、研修の充実と職場環境のリニューアルなど

★経営側は働きやすい環境づくり＝社員還元としている。



◎仮眠休憩用リクライニングチェア

★仮眠を取る際は椅子の方が効果的とのことから導入されたが使用率は低い。



私たちが望む社員還元は夏季手当3.0ヶ月だ！